



広島県室内装飾事業協同組合

〒733-0003

広島市西区三篠町1丁目7番4号

TEL 082-239-9281 FAX 082-239-9282

URL <http://hirosokyo.jp>

発行責任者 広報委員会委員長

中島祥治

元旦に発生した能登半島地震で被災された方々には、改めて心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

年頭ご挨拶



理事長

竹内 剛

令和6年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。新年早々起きました能

登半島地震で被災されました皆様にご心より哀悼の意を表しますとともに一日も早い復興をお祈りいたします。また翌日には羽田空港における飛行機の火災の様子リアルタイムでテレビで放送されました。全く予想も出来ない連日の出来事に正月気分がすっかりとんでしまいました。

昨年広島ではG7サミットが開催されました。新型コロナの5類移行も相まって、景気回復の兆しが出ているようです。世界遺産の厳島や平和記念公園周辺では訪日観光客でいっぱいです。昨シーズンより監督としてカーブに戻ってきた新井監督の人気もあり平日でも宿泊施設が満室になる日があります。ホテルの新築も複数計画されているようです。3年間続いた自粛で青息吐息の状況だった観光業界に明るい兆しが見えてきました。

一方、景気回復に伴って人手不足が顕著になっています。技能者の高齢化に加え4月からは時間外労働の上限規制が始まります。労働者需給の逼迫や政府の後押しもあって賃金は上昇傾向にありますが、資材や労務単価の上昇分を十分に転嫁できない多数の中小企業にとっては、まさに死活問題です。

今年もロシア・ウクライナ情勢、イスラエル、パレスチナ問題、中国の不動産不況、原油価格の上昇などグローバルな不安定要素に加え国内においても資材価格のさらなる上昇、物価上昇による個人消費の落ち込み、金利上昇による住宅着工件数の減少、コロナ融資の返済の開始、ついでに政局と問題山積みです。

先行き不透明な一年で苦勞する事も多いと思いますが、松下幸之助の言葉に「雨が降れば傘をさす」とあるように、いろんなリスクを考え準備をして対処していくことが大事だと思います。

本年も皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

令和6年 新年互礼会開催

組合では去る1月12日（金）午後6時から、ANAクラウンプラザホテル広島にて、令和6年新年互礼会を開催しました。

互礼会は椋田裕士総務委員長の司会進行で始まり、開宴に先立ち元旦に発生した能登半島地震でお亡くなりになった大勢の方々に、哀悼の意を表して全員で黙とうを行いました。開会挨拶で竹内剛理事長は日頃の組合へのご支援、ご協力への感謝及び昨年5月の通常総会に引き続きリアルでの互礼会開催の慶びを述べました。今回は4年ぶりに来賓もお招きして、自由民主党の平口洋衆議院議員、国交省中国地方整備局の田宮庸裕建政部長から祝辞を頂戴し、広島県職業能力開発協会の新

山信夫専務理事には乾杯ご発声をして頂きました。他に広島県中小企業団体中央会の赤羽政哉主事にもご列席を頂きました。

和やかな歓談のあと、賛助会員、卸組合員（メーカー）計16社の方々に順次挨拶を頂き、また青年部会の池田部会長及び部会員から挨拶がありました。また組合教育情報委員会で制作していた、壁装工事初心者向けの施工手順を示した動画「インテリア壁装指南書」の「施工実施編」が互礼会直前で完成したので横田幸一郎委員長より紹介しました。（本紙にQRコードを掲載）

最後は、岡田展政副理事長の中締め挨拶と三本締めで新年互礼会は無事終了しました。



能登半島地震でお亡くなりになった方々へ黙とうを捧げました



開会挨拶 竹内理事長



平口衆議院議員

ご祝辞と乾杯
ご発声



中国地方整備局 田宮建政部長



広島県職業能力開発協会
新山専務理事

広島県室内装飾事業協同組合



司会進行 棕田理事



中締め 岡田副理事長



青年部会池田部会長・部会員



組合親睦旅行 佐賀・福岡の旅

理事、事業委員会委員長・(株)堀田クロス 平 裕 一

昨年の10月27日（金）・28日（土）に組合事業委員会の担当事業としてコロナ以前は毎年開催されていましたが2019年以来久々に実施することとなり、今年度は4年ぶりということで組合全体の親睦を図ることを目的とし青年部会と合同で呼子のイカ・唐津城・柳川下り・太宰府天満宮参拝、名門コース志摩シーサイドカンツリークラブでのラウンド（ゴルフ組）と盛りだくさんの内容で、九州北西部の佐賀・福岡方面を訪ねる親睦旅行を計画実施いたしました。

1日目は福山駅と広島駅から新幹線で博多駅へ、大型バスに乗り換え福岡市内から1時間強で佐賀方面最初の目的地、日本三大松原と称される虹ノ松原を車窓より見学し、昔から天然の良港として栄えイカの町として全国に知られている呼子町にて今回の旅行の目玉の一つでもある新鮮なイカを食すグルメ企画第1弾「呼子のイカ」活きづくり料理で昼食をとりました。直前まで生簀で泳いでいたイカの刺身、透き通った身はコリコリと絶妙な歯ごたえでその食感は期待以上のものでした。昼食後は玄界灘の島々が一望にでき唐津の風光明媚な美しい景色が望める唐津城、佐賀県重要有形文化財唐津くんち曳山展示場を巡り福岡市内の宿泊先キャナルシティへ移動。夕食ではグルメ企画第2弾、福岡県を代表する郷土料理カラーゲ

ンたっぷりの「若鳥の水炊き」コース料理を堪能した後、会員の懇親をさらに深めるべく眠らない町中州へ繰り出し初日を終わりました。

2日目は九州屈指の名門志摩シーサイドカンツリークラブのゴルフ組と歴史・文化に触れる観光組に分かれてのスタートで福岡県の南に位置する柳川市「水郷柳川」として知られる柳川下りを体験しました。江戸時代からの美しい城下町の長い歴史や文化に触れるとともに、船頭さんの巧みな竿さばきや軽快な語りや歌も楽しめのんびりと60分ほどの船旅を満喫した後、グルメ企画第3弾「柳川名物うなぎ料理」絶品うなぎせいろ蒸しで昼食を楽しみました。柳川から福岡へ戻る旅の終盤では歴史的有名スポットの太宰府天満宮へ、途中事故渋滞にも巻き込まれ時間の都合上1時間ほどの滞在時間になってしまいましたが厄払いや安全祈願、食べ歩きなど各々で参拝をしていただきました。この度は二日間とも秋晴れの好天に恵まれ、また皆さんのご協力もいただき充実した旅行となりましたこと参加いただいた35名の方々にお礼申し上げます。今回参加できなかった組合員の皆さん！「親睦旅行」では会員同士の交流はもちろん情報交換や親睦を深める楽しい企画、必ずや満足いただける事業となっておりますので次回、機会があればぜひご参加ください。



福岡からは
バス観光



唐津城



呼子のイカ



柳川くだり



唐津くんち曳山



ひろしま技能フェアに出展

理事・(有)スペース・デコ 吉岡 猛

広く業界の認知度を上げるため、また壁紙というものを見て・触って・知ってもらいたい機会になるので、広島県職業能力開発協会主催の「ひろしま技能フェア」に参加しました。昨年11月15日(水)場所は広島県立広島産業会館西展示場です。初参加から回を数えて7年目となりました。

組合の体験ブースは、今回も「壁紙を使ったA4ファイル作り」です。

これは下準備が大変ですが、ハサミと糊と両面テープだけで作成できるので小学生から大人まで楽しめる内容で毎年好評です。また完成品も、壁紙を使っているの丈夫で長持ちするので毎年作

りに来る方もいるくらいです。例年、壁紙ファイルを一冊を作るのに40分～1時間程掛かり、スタッフは一人が1人～2人の体験者に付きっきりになって教える必要があるため、休憩を取りにくいことが問題となっていました。そこで今回は、小学生及び予約優先の入場制限をしてスタッフの負担を減らすことにしました。それが功を奏してか、10時から始まってしばらくは順調に回転していました。しかし、だんだん希望者が増え、私たちスタッフの気持ちとしては可能な限り対応してあげたくなり、気が付けば常にブースは満席になっていました。結果、昼休憩こそできたものの、

終了までバタバタとした忙しい一日でした。

今回スタッフは、理事以外では(株)サンゲツ、立川ブラインド工業(株)、ルノン(株)、リリカラ(株)、(株)ムライ、(株)池田ハルク <以上敬称略> から参加していただきました。特に(株)サンゲツからは多くの社員を出していただき大変助かりました。参加していただいた皆様、本当にありがとうございました。さて先にも書きましたが、大変な下準備をほぼ全て、同委員会理事の田浦さんが時間を見つけては行ってくれました。

壁紙ファイルは完成までに多くの工程があります。初めてだと時間もかかるので途中飽きてくる子供もいます。しかし、皆さま様に完成品を手にする笑顔で満足そうに持って帰って行きま

す。嬉しそうに「ありがとう」って言われると、こちらも嬉しくなります。大変と同時に参加して良かったと思える一日でした。最終的にスタッフ18名、組合ブース来場者138名（当初予定80名）でした。



「インテリア壁装指南書」の「施工実施編」が完成

予てより組合教育情報委員会で制作をしていました動画「インテリア壁装指南書」の「施工実施編」が出来ました。

この動画は壁装工事初心者の方向けの内容になっており、社員職人や親方のいない方でも壁装工事の基本が判るようになっていきます。下記のQRコードをスマホで読み取ってアクセスして頂くと動画を視聴出来ます。約12分の所要時間です。委員会では今後も「道具編」「下地編」「パテ作業

理事、教育情報委員会委員長・

(有)マキタ・エンタープライズ 横田 幸一郎

編」などを順次制作していく予定ですのでご期待下さい。

下記QRコードから動画にアクセス出来ます。



賛助会員ご紹介

(株)川島織物セルコン広島営業所

北川 徹

平素は格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。
います。

また弊社製品をご愛顧賜り心より厚く御礼申し上げます。

弊社は昨年2月20日で創業180周年を迎えました。

1843年に京都で創業し、帯や祭礼幕などの製作で培った技術を活かして明治宮殿の室内装飾を手がけて以来、カーテンや床材、壁装材などに事業を拡大してきました。デザインから織物完成までのほぼすべての工程を自社工場内で行っています。伝統的な手織りと機械での量産、両方の技術で新たな表現に挑戦し、ファブリックの可能性を追求し続けています。

「記憶に残る、織と美。」をモットーに、お客様に感動と満足を与える商品やサービスを提供することで、新しい文化を提案し、心豊かな社会への発展に貢献することを企業理念としております。

また、これからの社会を見据え、SDGsを新たに重要な指標と掲げ、持続可能な社会の実現に貢

献できる課題の解決に取り組んでいきます。2010年に繊維・インテリア業界初の「エコ・ファースト企業」に認定頂き、事業所・工場内での環境配慮対策、省エネにつながる商品や約20年前から取り組んでいる床材の環境配慮型製品等が認められ、昨年12月には国内インテリア業界初となる、通常SBT認定を取得しました。(2030年に向けた温室効果ガス排出削減の目標について、国際機関「SBTi」より認定)

広島営業所としては、昨年7月に中広町に移転し、同年10月にはショールームをオープンしました。当社のカーテンシリーズに加え、表面を塩ビの糸で織った畳に代わる床材「和織床」や接着材を使わずカーテン生地で装飾できる壁装材「FAB-ACE」も展示しています。小人数の営業所となり、現状ではショールームの営業も土日限定となっていますが、改善・更新・拡大していけるよう、臨機応変に対応していく所存です。

今後とも一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



青年部会活動

日装連・全国青年部次世代代表者会議に参加して

青年部会部会長・MA-DO(株) 池田君美

昨年11月15日に東京ビッグサイトで開催された『全国青年部・次世代代表者会議』に私と渡辺副部会長、世良副部会長、青山監事（日装連青年部次世代委員）の4名で参加しました。

会議には全国より30の単組、48名の青年部会員の参加です。この会で、私たち広島県室内装飾事業協同組合青年部会は、日装連より20年の功績を表彰していただき、会に参加して下さった初代青年部会長でもある竹内理事長とともに感謝状を賜うことができました。

青山監事と私とで発表の場を与えていただき、少ない時間ではありましたが20年間の青年部会の足跡や行ってきた数々の事業内容を発表させていただきました。出張授業に関しては、ボランティアからスタートし、7年間の種まきが実を結び広島県下の内装会社に高校生が就職先の選択肢の一

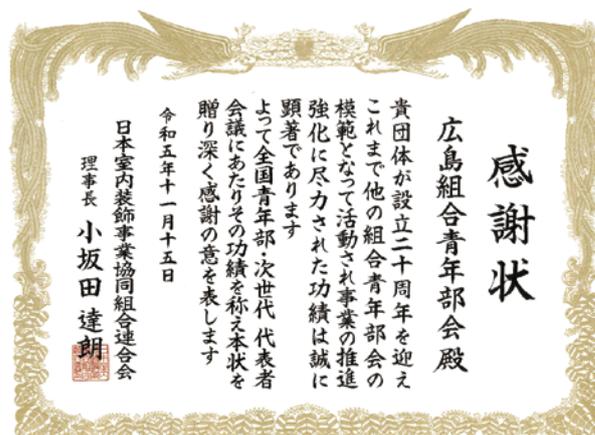
つとし組合員の会社に入社し、今戦力としてじゅうぶんに頑張ってくれてることを強くお伝えできたかと思います。

またこのたびの会議では近況報告はもちろんのこと、私たちを取り巻く環境が著しく変化していることを踏まえて、内装業界でも決してスルーすることができない「2024年問題」「インボイス制度」をテーマに専門知識のある弁護士の方のセミナーを受講できました。2024年問題に関しては、去年は中国ブロック会議でも取り上げ議題としました。法定労働時間、残業上限時間、36協定等々、日ごろ経営者として理解しているつもりの労働法もより分かりやすくより具体的にレクチャーしていただきとても勉強になりました。

最後になりますが、この度の会議で私が1番印象に残ったのは、閉会後の懇親会に大阪組合、和歌山組合の女性会員の方が参加されていた事です。単組発表の場で二人の女性は「来年度、部会長をします!」とおっしゃってました。私がこの会に参加し始めたときは女性が部会長をするなど、そんな風潮はいっさいなく、私が今部会長をさせていただいているのもまだ不思議な感覚では



活動報告をする
世良青年部会副部会長、青山日装連青年部・次世代委員



おります。やっと内装業界にもジェンダーレスの風が吹いてきたのかもしれませんが。

『男女平等』とは奥深くまた根深い問題ではあ

りますが、今後さらに女性が活躍できる業界であることを願い期待し応援していければと思っております。

広島県立府中東高等学校 体験授業

青年部会副部長・(有)セラケンサービス 世 良 和 彦

2023年はコロナの脅威もまだ収まる事はありませんでしたが、コロナの5類感染症移行により様々な事業や活動は平常へ戻りつつあり、工業高校への体験授業を行うことも、もう私自身の経験だけで8年目になります。

そんな中、2020、2021年と県立広島工業高等学校での体験授業でお世話になり、その後県立府中東高等学校へ転任された先生より「府中東でも同じような授業をやってもらいたい」との声を頂きました。しかも今回は県の補助授業として予算申請するとの事で、材料費の見積りや施工要項の調整等も必要であり、普段行っている出前授業とはまた違ったプロセスで進んで行きました。

数か月後に、先生も驚いた様子で「補助授業の申請が通りました」と連絡がありました。というのも県の補助は当然広島県内ほとんどの学校が申請する物で、なかなか申請をしても対象とならないのが普通で、予算が付く事は喜ばしい事ではありますが、本件に関してはそうとも言い切れません。更衣室4部屋分の壁紙と床シートの張替えで金額も決して小さくなく、県から予算が付くと言うことは、この事業は公共工事に当たる為です。授業の準備も進めなければなりません、いざ始まるとなると県の登録事業者へ相見積もり等も必要で、組合東部地区の部会員に協力して頂き、どうか昨年11月17日及び24日に実際に授業を行うことが出来ました。

生徒さんの特徴というのは学校によって少しずつ違う様子で、府中東高等学校の生徒さんは先生から見ても少し大人しく映るとの事で、当初は朝の挨拶でも少し元気のない雰囲気でした。今回は

フルに2日間かけて授業を行う為、他の体験授業と比較してもハードなスケジュールで、生徒さんの働きも重要になる分、少し不安がありましたが生徒さん自身が自分たちで決めた材料を自分たちで施工する事を実際行って行く中で、次第に自主性を持ちはじめ、挑戦や工夫がそれぞれに見える様になって来ました。2日目になると自信のある作業を率先して行い、各自の得手不得手も判ってくるほどに変化を感じることが出来ました。

今回の事業は実際の施工に近く、通常の体験授業とは違い、生徒さんだけでなく私達青年部会員も非常に学びの多い授業(事業)に出来ました。正に青年部会の本懐とも言える非常に貴重な経験をさせて頂きました。





RCC中国放送ホームページ「ものづくり広島の工業高校生」のコーナーで体験授業が紹介されています。

【ものづくり広島の工業高校生】でネット検索、スクロールして【府中東高等学校】の【テレビアーカイブ】からアクセスしてください。

1分30秒の動画です。是非ご視聴ください。

目指せ！オンリーワン！ナンバーワン！
県内の工業高校生を応援します！

広島は古くから「ものづくり」のさかんな地域です。
RCCテレビ・ラジオでは、ものづくり県広島で、オンリーワン！ナンバーワン！を目指して学ぶ工業高校生を応援するコーナーを放送。
広島県内13校の生徒が登場します！お楽しみに。

府中東高等学校

ラジオアーカイブ

テレビアーカイブ

インテリア科（2年2組）の皆さん

組合からのお知らせ

令和6年通常総会・永年勤続従業員表彰式・懇親会

日時：令和6年5月29日（水）午後4時00分より開催

会場：リーガロイヤルホテル広島

※広島組合設立60周年を迎え記念式典は行いませんが、懇親会は例年より趣向を凝らして実施予定です。

令和6年度前期技能検定試験

実技試験8月上旬、学科試験8月下旬、9月上旬予定

組合では3月に検定試験受検及びトライル講習受講の希望確認を発信します。

お詫びと訂正

★正組合員

前号：広装協NEWS16号「新規加入組合員のご紹介」で㈱カワベ装飾様の代表者の苗字を間違っ
て記載しました。

お詫びして訂正させていただきます。

正 川邊 幸三 しんによう点ひとつ

誤 川邊 幸三 しんによう点ふたつ



編集後記

広報委員会委員長 中島祥治

組合員並びに関係各位の皆様いつも大変お世話になっています。

今年は年明けの元日から能登半島の大きな地震、そして翌日の飛行機事故と年初から大変ショッキングな出来事が続きました。能登半島の地震につきましては一日も早い復興をお祈りいたします。

さて今回の広装協NEWSですが、新年互礼会報告や組合親睦旅行、それからひろしま技能フェアなどの様々な行事の報告、それから教育情報委員会の方からは動画「インテリア壁装指南書」の「施工実施編」の紹介や青年部会の府中東高校体験授業など今後の内装業界を盛り上げる活動報告が盛りだくさんです。

インボイス制度や労働時間の上限規制と業界を取り巻く環境は、厳しい変化を続けていますが今年一年頑張ってください。寄稿にご協力いただいた方々には大変ありがとうございました。